

目標達成計画

作成日：平成 26年 5月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		生活者様の重度化や終末期に対する事業所としての指針が出来ていない	ご家族様や関係者と話し合い、事業所としての指針作りを行う	事業所として出来る範囲の説明はご家族様に行っているため、今後は具体的に書面にまとめ、指針として公開する	3ヶ月
2		玄関や各フロアの入口を暗号キーでロックしている	日勤帯の可能な時間帯に解錠して更に拘束につながらないケアを実践する	日勤帯に複数名職員が勤務している場合には施錠を外し、見守りで対応出来る体勢を整える	3ヶ月
3		日中を想定した避難訓練は行っているが、夜間帯の職員各ユニット1名体制を想定した訓練までは出来ていない	夜間帯を想定した避難訓練及び災害時に備えた食品や飲料の備蓄を行う	今後は法人として、豊中南エリアとして避難訓練を行っていく方針となったため、夜間帯も想定した訓練を行えるようにグループ内各事業所で連携を図る	6ヶ月
4		運営推進会議が事業所からの報告に終始している。行政からの参加が少ない	運営推進会議に利用者・地域住民だけでなく行政にも参加を呼びかけ中身のある会議を実施する	事業所からの一方通行な報告にならない様、参加者の幅を拡げて実施する	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。